



オープンセミナー

2024.2.29 木

事前申込制
無料
Zoom 開催

講演 13:30 ▶ 14:55 座談会 15:00 ▶ 15:30

ブルーテックが変える日本の海

世界的に海洋環境が大きく変化するなか、海に囲まれている日本でも、ブルーテック（Blue Technology の略称）と呼ばれる海洋分野での先端デジタル技術の活用への期待が高まっている。海水温の変動とそれに伴う漁獲量の変化、「海の森」と言われる藻場が消失する磯焼けの問題などが顕在化している。海洋分野はデジタル化や IoT 化が最も遅れていると言われ、まさに「ブルー・オーシャン」である。それだけに、ブルーテックの推進による課題解決やビジネス創出が不可欠となっている。本セミナーでは、ブルーテックに取り組む研究・実務の第一人者を招き、その取組を紹介し今後を展望する。

プログラム

- 13:30- **開会挨拶**
慶應義塾大学 総合政策学部
古谷 知之 教授
- 13:40- 『水上・水中モビリティ開発の現状』
国立大学法人 東京海洋大学 海洋工学部
清水 悦郎 教授
- 14:05- 『静岡県が取り組むマリンオープンイノベーションプロジェクト』
一般財団法人 マリンオープンイノベーション機構 専務理事兼事務局長
渡邊 眞一郎 氏
- 14:30- 『ヨコスカ・ブルーテックコンソーシアムの活動について』
株式会社 フルトン代表取締役
伊藤 和徳 氏
- 14:55- 休憩
- 15:00- **講師の方々による座談会**
古谷 知之 教授、清水 悦郎 教授、渡邊 眞一郎 氏、伊藤 和徳 氏
- 15:30- 終了



古谷 知之 教授



清水 悦郎 教授



渡邊 眞一郎 氏



伊藤 和徳 氏

お申込み <https://www.k2.keio.ac.jp/>

✉ k2tc@info.keio.ac.jp

主催 川崎市・慶應義塾大学 新川崎先端研究教育連携スクエア

f [keiok2](#)

協力 公益財団法人川崎市産業振興財団・川崎信用金庫

慶應新川崎タウンキャンパス **検索**

問合せ先 慶應義塾大学新川崎タウンキャンパス事務局

